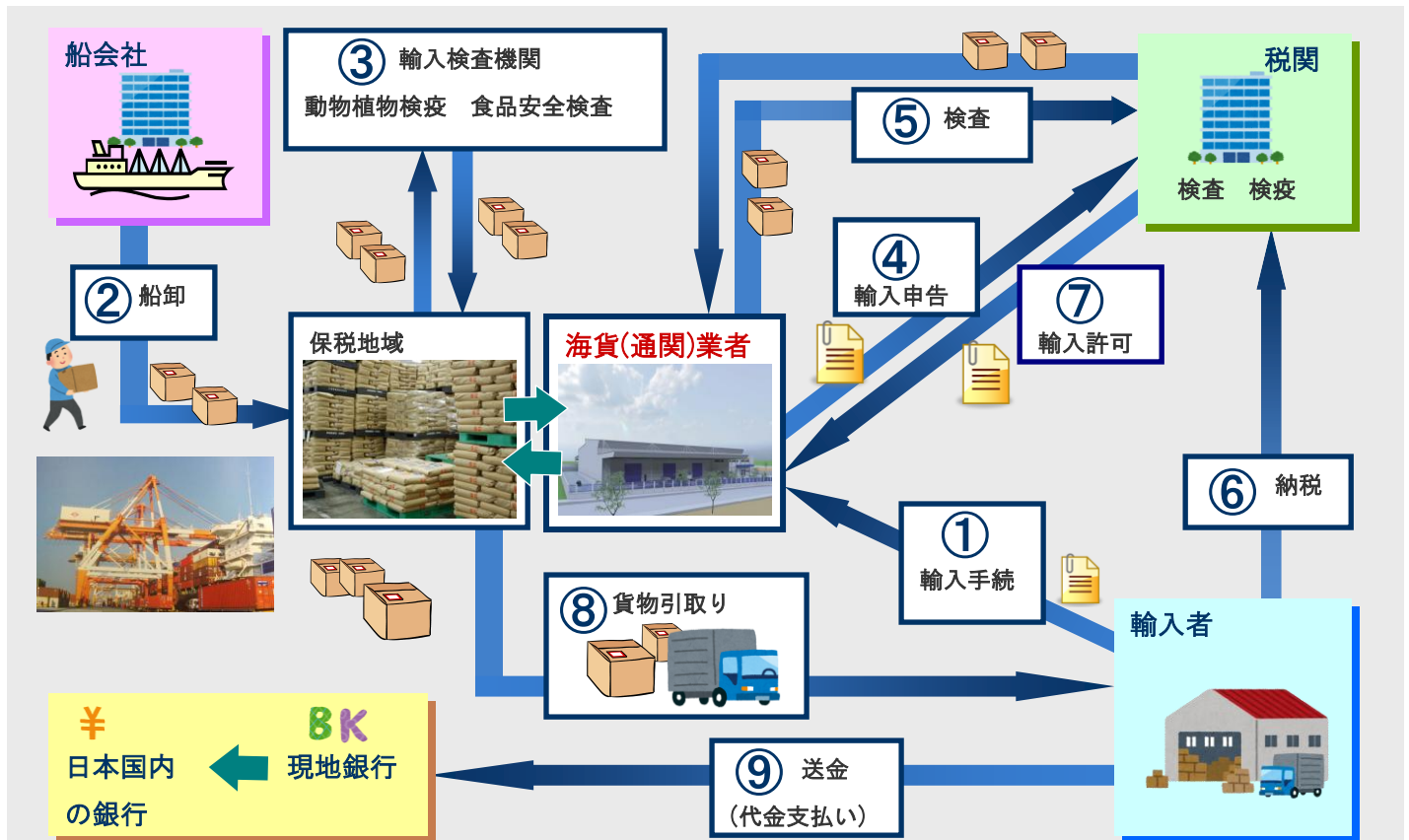




# 2. 現地輸入について

## 1 現地輸入通関の流れ



- ① 輸入者は、海貨(通関)業者に輸入手続きの依頼をします。
- ② 海貨(通関)業者は、船会社から貨物を船卸し保税地域へ搬入します。
- ③ 輸入検査機関が、輸入者の貨物について検査・検疫を行い、輸入許可をもらいます。
- ④ 海貨(通関)業者は、税関へ輸入申告を行います。
- ⑤ 税関が、必要な審査や検査を行います。
- ⑥ 輸入者は、関税や付加価値税を納めます。
- ⑦ 税関が、輸入許可を出します。
- ⑧ 輸入者は、保税地域から貨物を引き取ります。
- ⑨ 輸入者は売買代金を輸出者へ送金します。(後払いの場合)



### 輸出を目指した活動は始まっています = 「愛知県食品輸出研究会」 =

株式会社平松食品（豊橋市）の平松社長が中心となり、現在は、愛知県内企業23社が参加しています。事務局を（独）中小企業基盤整備機構中部本部におき、販路開拓を目的として、二ヶ月に一度各企業間での情報交換を行っています。

その他にも、愛知県が海外で開催する「愛知フェア」に参加する等、海外でも日本食材の提案活動を行っています。

「日本固有の食文化は、その食品の特性や用途、食べるシーン等きちんと伝え、現地の方々の意見を収集して接点を見出す」ことが不可欠と平松社長や研究会のメンバーは考えており、積極的に海外に飛び出しプロモーション活動を行い、販路開拓を進めています。

いつの日か現地の嗜好に合った和食が誕生するのも遠い未来ではないはずです。



## 2 輸入許可証明書

### 輸入許可条件に必要な証明書など

- 東京電力福島第一原子力発電所の事故に伴い輸出相手国が日本食品の輸入許可に対して何らかの証明書を要求する場合があります。

輸入に必要な情報・検査データを輸入者側から要求された場合に輸出者（生産者）が用意し提供します。



▼輸出相手国の最新情報をご確認ください。

用途	名称	内容	発行場所
放射性物質の規制に関する証明書	日付証明書	平成23年3月11日より前に生産・加工されたことを証明します。	東海農政局
	産地証明書	愛知県内で生産・加工されたことを証明します。 ※輸入国が規制する都道府県以外で生産されたことを証明します。	東海農政局
	原産地証明書	日本国内で、生産・加工されたことを証明します。	商工会議所
	放射性物質検査証明書	放射性物質が基準値を超えてないことを証明します。 ※指定検査機関が、放射性物質検査を行います。	東海農政局
食品の安全に関する証明書	自由販売証明書	日本国内で生産され現在流通していることを証明します。	東海北陸厚生局
	成分表（添加物）	食品に含まれている成分・食品添加物・残留農薬等を記載します。	検査機関等
	製造プロセス	製造工程・加工方法等を記載します。	自社
協定関税に関する証明書	特定原産地証明書	経済連携協定に基づくもので、協定によって定められた特惠税率の適用を目的とします。	日本商工会議所

### 食品表示規制について

- 相手国の食品規制に関する法律によって、表示内容が定められています。
- 輸入者の依頼により日本で表示ラベルを添付し輸出する場合があります。

#### 現地の食品表示ラベル 例



#### 食品表示ラベルの記載項目 （タイの例）

輸入品の商品名  
 原産地  
 輸入業者の名称、所在地  
 商品の正味重量  
 製造年月日  
 賞味期限

タイ語で表示します。  
 食品によっては、さらに調理法、登録番号、主要成分、保存料、調理法等の表示が必要になります。